

杉並農人

Suginami Nōjin

第8号



杉並は農家が素敵だ。

杉並には、地域の人たちとの「ふれあい」を大切にする農業者がいます。

学校給食に新鮮な地元野菜を届けて子供たちの「食育」に一役買い、

収穫体験などを行って都市農業の「今」を伝えています。

農産物直売所や即売会では、自慢の品を威勢良く販売する声を響かせています。

杉並区の農地面積は、23区内で5番目の広さとなります。

都会でがんばる杉並の農業者を“杉並農人”と呼び、紹介してまいります。

杉並区の農業 DATA

・農家戸数：137戸	※平成30年4月現在
・農地面積：42.88 [㍍] (428,800 [㍍])	※平成30年4月現在 ※農地のある区部11区で5番目の農地面積 ※野菜・果樹の他、植木・切り花等の栽培も多い
・野菜の生産量ベスト3 (平成28年産)	1位 トマト …… 89トン(89,000kg) 2位 ダイコン …… 84トン(84,000kg) 3位 ナス …… 78トン(78,000kg)
・果物の生産量ベスト3 (平成28年産)	1位 柿 …… 11トン(11,000kg) 2位 キウイフルーツ 5トン(5,000kg) 2位 栗 …… 5トン(5,000kg)

井草から発信する「花と緑のおもてなし」

季節の花が咲く、井草の温室

坂井清人さんは、井草地域の花苗専門農家だ。区立八成小学校の近隣3カ所にある5棟のハウスと温室1棟で、四季折々の花壇苗を育てている。日差しが降り注ぐ坂井さんの温室に案内してもらうと、ポットに入った真っ赤なベゴニアや涼しげな色のブルーデージーの花苗が出荷を待っていた。

「ベゴニアの次は、日々草や百日草、ユーフォルビアの出荷が始まります。白い花は山野草の白蝶草(ハクチョウソウ)、ローズマリーやラベンダーなどのハーブも人気です」と、坂井さんは次々と花苗を紹介してくれた。秋はケイトウやナデシコ、冬はパンジー、ハボタンなどシーズン

毎に常時6~8種類の苗を育て、年間にして20~30種、約7万ポットの花壇苗を出荷しているという。「それにしてもハウスの中は暑いでしょう。花苗の栽培は、思ったより重労働なんですよ」と、明るく微笑む。

代々、井草地域で農家を営む家に生まれ育った坂井さんだが、農家を継ぐのはためらいがあり、日本大学法学部を卒業後はIT企業の営業職をしていた。「自宅から下井草駅までの道を通勤しながら、畑が消えて宅地が変わって行く様を見ているうち、やっぱり井草の農の風景を守っていきたくて思ったんです」と、平成15年に30歳で就農を決意した。現在は、JA東京中央杉並中野地区の青壮年部長として、杉並の若手農業者のリーダーを務

め、農業委員の父・雄治さん、JA東京中央の女性部理事として活躍する母・寛子さんとともに、花苗づくりを通して杉並の農業振興に貢献している。

東京五輪に向け、夏に強い花苗づくりにチャレンジ

「東京育ちだから、都会の街を花と緑で彩りたい、という思いが強いんです」と話す坂井さんが、現在、特に力を入れているのが2020年夏に開催が決定した東京オリンピック・パラリンピックの会場緑化を成功させ、「花と緑でおもてなし」する取り組みだ。

「オリパラ開催に向け、新国立競技場はもちろん東京中の関連施設の花壇を充実させて、おもてなししようという計画が



坂井清人

昭和48年、井草生まれ。IT企業の営業職を経て、花苗専門農家の後継者として平成15年に30歳で就農。現在は、父・雄治さん、母・寛子さんとともに計約26アール(約2,600m²)の農地でハウス5棟、温室1棟を経営し、年間20~30種、約7万ポットの花壇苗を出荷している。平成28年度認定農業者。JA東京中央杉並中野地区青壮年部・部長。また、東京オリンピック・パラリンピックに向けた会場の緑化活動に協力し、東京フラワーアンドグリーン(T・F・G)顧問、花き産地間連携生産協議会・会長を務める。

住所/杉並区井草2-35-1



1. 杉並区農業祭で実施された、花苗を使った寄せ植え体験イベントの様子。
2. 杉並区農業祭の会場に展示された「花のオブジェ」。杉並区花きのPRに役買っている。
3. ご家族3人での様子。ご家族の存在が、モチベーションの向上に繋がっているとのこと。

あります。でも、東京の夏はとにかく暑い。だから、せっかくデザイナーが素敵な花壇を設計しても、暑さに強い花苗を植えなければ枯れてしまいます。そこで、土の蒸れや水枯れに強く、虫がつきにくいなど夏に強い花苗をつくる必要があるんです」。現在、坂井さんは、長年、杉並区や都内各地の公共施設に花壇苗を提供してきた実績を生かし、東京五輪に向け「夏に強い花苗づくり」の栽培研究に協力している。都内の花き生産者(※)のグループ「東京フラワーアンドグリーン」と、東京都農林総合研究センターとの協働事業だ。「平成28年からは、都内各エリアで実際にトライアル栽培を行ってきました。六本木ヒルズ、サンシャインシティ、東京ドームなどの花壇で試験栽培しています」と、坂井さんは話す。

さらに、広大な会場花壇に植える大量の

花苗を確保するため、福島、群馬、埼玉、鳥取などの花き生産業者から東京に花苗を受け入れるネットワーク団体「花き産地間連携生産協議会」を結成して、会長に就任した。「せっかく地方から出荷してもらっても、都会の暑さで枯れてしまうおそれがある。だから、東京の生産者が一定期間苗を預かってから、花壇に植えるシステムづくりを急いでいます」と、熱く語ってくれた。

花に親しんでほしいから

坂井さんたちが生産した「夏に強い花苗」は、都市部の大型施設だけでなく都内の町会やボランティア団体にも配布され、2020年に向けて地域レベルで取り組みが進んでいる。杉並区内でも和泉地区の二つの防犯パトロール隊が、神田川沿いなどの花壇で、坂井さんたちの花苗を

使った夏の花壇づくりにチャレンジした。「年々、花壇で花を楽しむ人は少なくなっているようですが、もっと多くの人に、花に親しむ機会を持ってほしい」と、杉並区内で開催される即売会では、なるべく手頃な価格で様々な草花の苗を提供し、お客様からの質問には丁寧に答えるようにしている。毎年開催される杉並区の農業祭で「ちよこつと園芸」と名付けて鉢花の寄せ植え体験を実施したり、花のオブジェを展示したりするなどPR活動にも積極的だ。

昨年末に男の子が生まれ、お父さんとなった坂井さん。「息子にオリンピック会場の花壇で、私が育てた花苗が咲いているのを見せてやりたいですね」と、優しい笑顔を見せた。

※花き…観賞用に栽培する植物(花、葉、実など)のこと

JA東京中央杉並中野地区 女性部の活動紹介

「杉並でとれた野菜の魅力を知ってほしい」と、区内の女性農業者たちがアイデアを出し合って様々な活動をしています。その中心を担っているのが、JA東京杉並中野地区女性部の皆さんです。現在、約60名の部員が所属しています。

女性部の中心メンバーで、JA東京中央の女性部理事を務める坂井寛子さんに活動についてお話を伺いました。



やっぱり すぎ菜実サラダ根



杉並保健所と協力して、地域で採れた野菜を使った食育推進活動に力を入れています。平成29年には、杉並保健所の監修の下、杉並区食育推進ボランティアの皆さんと一緒に、レシピ集「やっぱり すぎ菜実(なみ)サラダ根(ね)」を発行しました。愛情こめて育てた野菜の菜(葉、茎など)、実(果物など)、根(根菜類)を、丸ごと味わってほしいという気持ちを込めたネーミングです。夏野菜を使ったヨーグルト和え、冬野菜と柿のミモザサラダなど、簡単に作れる献立をみんなで考案し、「ズッキーニは生でも食べられます」など、農家の一言アドバイスを添えて紹介しています。

※杉並保健所または産業振興センター窓口で配布しております。

いろいろな世代に杉並野菜を食べてほしい

子供向けのブロッコリー栽培教室、シニア世代の野菜献立づくりなどを通して、様々な世代の皆さんに、「手軽に楽しく」、杉並野菜を食べてほしいというのが部員の願いです。3月には保健所が主催する女性のための健康づくりイベント「すぎなみ美活club」に協力し、ゆで野菜と生野菜の量を比較して展示するなど、女性の視点で杉並野菜をPRしました。これからも区民の皆さんとの交流を通して、杉並の農業を知ってもらい取り組みを進めていきたいです。



杉並産の野菜を 食べてみたいと 思ったなら!

直売所以外でも、即売会などで杉並産の野菜を買うことができます。ぜひ足を運んでみてください。



開催日	イベント名	場所	販売農産物	問合せ先
毎週火曜日	JA 杉並中野支店展示即売会	JA 杉並中野支店前 (桃井 2-3-4)	野菜・草花	JA 杉並中野支店 TEL.03-3399-8983
毎月第3木曜日	JR 高円寺のものマルシェ	JR 高円寺駅改札前	野菜	杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
毎月第3土曜日	座の市	座・高円寺 (高円寺北 2-1-2)	野菜	座・高円寺 TEL.03-3223-7500
7月29日(日)	障害者福祉会館夏まつり	杉並障害者福祉会館 (高井戸東 4-10-5)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
9月18日(火) 予定	南伊豆物産展コラボ企画杉並産朝採れ野菜と草花の即売	区役所西棟玄関前広場 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
10月13日(土) 予定	障害者福祉会館秋まつり	杉並障害者福祉会館 (高井戸東 4-10-5)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
10月21日(日)	未来へつなごう都市農業アグリフェスタ 2018	区役所 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花 イベント	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
10月26日(金) 27日(土)	JA 杉並中野支店展示即売会	JA 杉並中野支店前 (桃井 2-3-4)	野菜・草花	JA 杉並中野支店 TEL.03-3399-8983
10月28日(日)	永福町オータムフェスティバル	永福町南側永福通り周辺	野菜	杉並グリーンセンター TEL.03-5349-8791
10月下旬(土)	花と緑の野草まつり	野草の森公園 (野草 4-12-1)	野菜・草花	東京商工会議所杉並支部 TEL.03-3220-1211
11月3日(土) 4日(日)	農業祭 (すぎなみフェスタ内)	桃井原つば公園 (桃井 3-8-1)	野菜・植木 草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136

この他、詳細未決定の即売会がありますので、随時、「広報すぎなみ」又は直前の即売会等でご確認ください。



杉並農人 第8号

平成30年7月

企画：杉並区

制作：NPO 法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー

協力：杉並区農業者（JA 東京中央城西生産部会、JA 東京中央城西地区青壮年部、JA 東京中央杉並中野生産部会、JA 東京中央杉並中野地区青壮年部、
井草園芸研究会、高井戸花卉研究会、杉並区グリーンクラブ）、JA 東京中央、杉並区民の皆さん

◎お問い合わせ

杉並区産業振興センター都市農業係 〒167-0043 杉並区上荻一丁目 2-1 インテグラルタワー2F TEL：03-5347-9136

参考：杉並区発行「ふれあい農業すぎなみ 農産物直販マップ 2018」

※杉並区 HP でも公開しています。「直販マップ」で検索してみてください。